

大江神社だより



大江神社氏子総代会

発行日 平成25年11月1日 第10号

発行人 家田成夫

http://www.oejinja.net/

大江神社社務所 543-0075 大阪市天王寺区夕陽丘町5-40 TEL&FAX06(6779)8554 E-mail shamusho@oejinja.net

氏神様にお参りしましょう

＜清掃のご奉仕＞

毎月第2日曜

午前9時～11時半頃
是非ご奉仕下さい。

今回は・・・

11月10日(日)朝9時～

12月 8日(日) 同

＜今後の予定＞

新年福銭授与

大晦日・1月1日(祝)

午前0時～1時半頃

先着500名に福銭(狛虎のお守り)を授与。お神酒お汁粉の接待があります。

＜大江神社の御祭神＞

豊受大神(とようけのおおかみ)

五穀豊穡の祖神で、伊勢神宮の外宮にも祀られています。開運厄除、衣食住守護、諸業繁栄を司られ、水の徳顯著で生命を守られる神様です。

素戔嗚尊(すさのおのみこと)

勝山1丁目の小儀宮、大道1丁目の土塔宮に祀られていた、災厄除けの勇敢な神様です。

大己貴命(おおなむちのみこと)

は別名を大国主命、大国さんと言われ少彦名命(すくなひこのみこと)と共に日本の国づくりをされた神様で、欽明天皇(きんめいてんのう)を御祭神としていた上之宮に共に祀られていました。

＜大江神社の御祭事＞

1月1日 元旦祭

2月3日 節分祭

4月中旬 日吉稻荷春祭

6月30日 夏越大祓

茅の輪ぐり

7月16日より前の土日

夏祭

7月16日 夏祭祭典

10月16日 例祭(秋祭)

12月31日 大祓式

絵馬堂横「俳句碑」

＜由緒書＞設置

絵馬堂左の俳句碑(1817年(文化14年)建立)は、松尾芭蕉が1694年(元禄7年)9月9日に大坂入りし、同26日、当神社南隣(大阪星光学院内)にかつてあった「料亭浮瀬(うかむせ)」で句会を開いたことに因み、建立されました。総代会がこの由緒書を先月設置しました。芭蕉の有名な句が刻まれています。「あかあかと 日はつれなくも 秋の風」



設置された由緒書

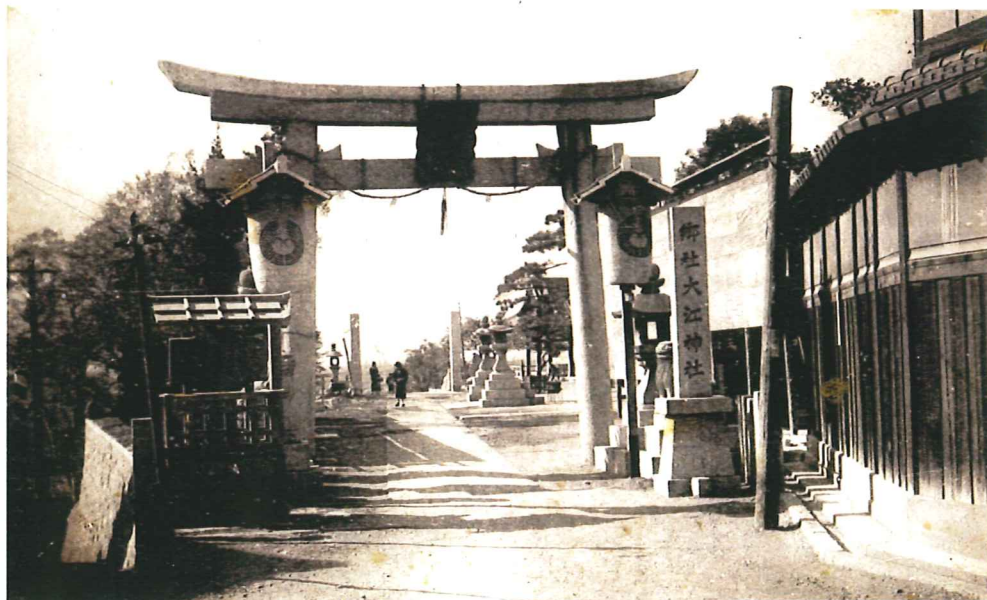
11月は・・・

七五三 お参り

七五三(しちごさん)とは、7歳、5歳、3歳の子供の成長を祝う日本の年中行事。天和元年11月15日(1681年12月24日)に館林城主である徳川徳松(江戸幕府第5代将軍である徳川綱吉の長男)の健康を祈って始まったとされる説が有力です。今年満2才の男女、4才の男の子、6才の女の子の保護者の方は、是非当神社にご予約の上お参り下さい。

大江神社の歴史＜その6＞

先代の鳥居。明治末期と思われる。総代 宇野氏 提供 ↓東参道大鳥居



居鳥大道参東 社神江大陽擬

